

『花のノートルダム』おもな登場人物

私

デイヴィーヌ

ミニヨン

花のノートルダム

エルネステイーヌ

名前はジャン。刑務所でこの物語を書きつつある男の囚人。

パリに暮らす女装のおかま、男娼。本名ルイ・キユラフロワ。

通称「小足のミニヨン」。デイヴィーヌと同棲するヒモ。

デイヴィーヌ、ミニヨンの双方の恋人となる美少年。当時16歳。

デイヴィーヌの母親。

アルベルト

セック・ゴルギ

マルケッティ

ガブリエル

ミモザ

クレマン・ヴィラージュ

蛇取りの少年。デイヴィーヌの子供時代の仲間。

デイヴィーヌともノートルダムとも関係をもつ黒人。

ノートルダムと出奔する30歳のコルシカ男。

兵士で、デイヴィーヌの恋人のひとり。

デイヴィーヌの男娼仲間。ノートルダムに惚れる。

「私」と同じ刑務所に服役する黒人。情婦を殺害した。

DIC
142p

DIC
212p



花のノートルダム

しおり(裏面)

DIC
142p

DIC
212p



花のノートルダム

しおり(表面)